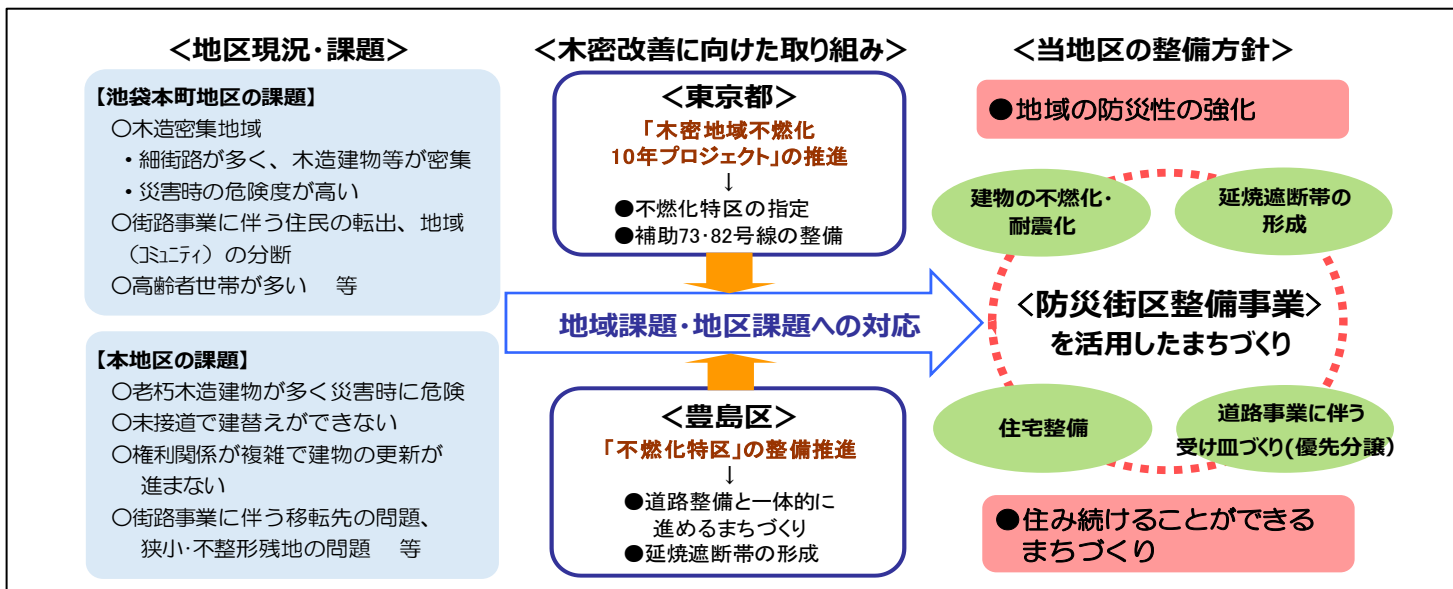


■位置図



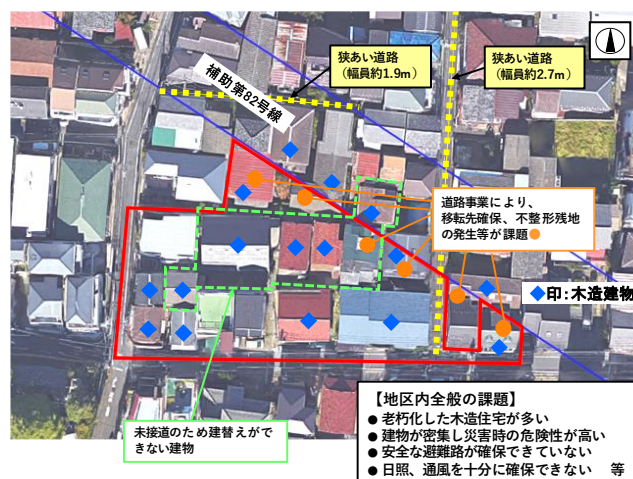
- 池袋本町地区は、ほぼ全域が木造住宅密集地域であり、防災面で課題を抱える地区です。
- そうした中で本地区は、老朽木造住宅等が密集し災害時の安全性や生活環境等に課題を抱えながら、未接道で建替えができない宅地があるなどの要因で建物の更新が進まず、また補助第82号線区域に掛かるため、移転先の確保、狭小・不整形残地の発生等の課題を抱える地区です。

■整備方針

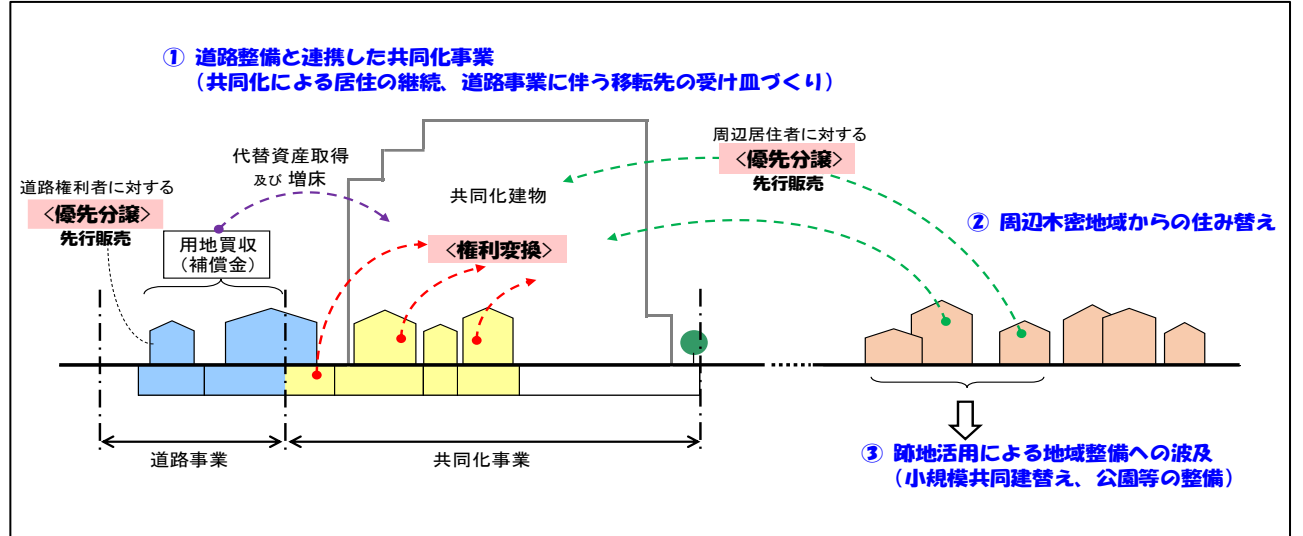


- 東京都と豊島区は、池袋本町地区において、補助第73・82号線沿道の延焼遮断帯形成をはじめ、防災性・住環境の改善に向けた取り組みを進めています。

■地区の現況と課題

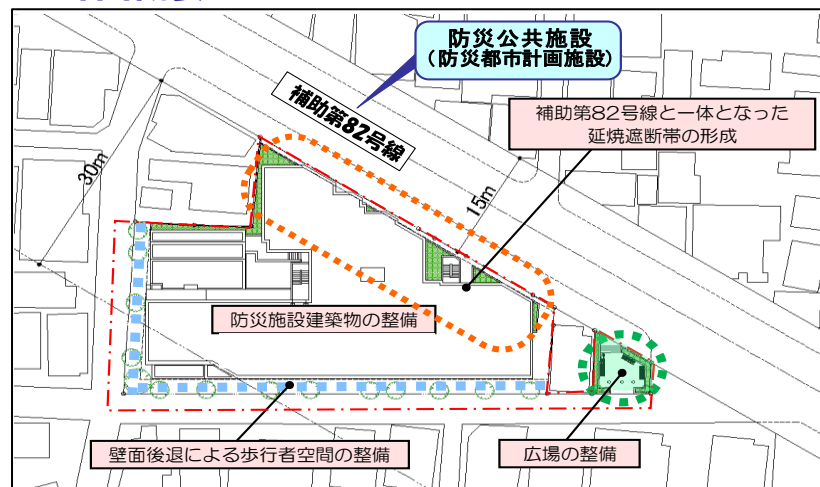


■道路事業と共同化事業の連携



- 補助第82号線整備と合わせた共同化により、敷地を集約、耐火建築物を整備することで、本地区の課題解決を図りつつ、地域の防災性・住環境の向上を図るとともに、地域の住民が住み続けることができるまちづくりを実現することが、本地区に「防災街区整備事業」を導入する目的です。
- 同時に、本地区の事業が補助第73号線・82号線沿道まちづくりの先導的役割を担い、他地区での共同化・不燃化建替え促進する等、延焼遮断帯形成、池袋本町地区における「燃えないまちづくり」への波及が期待できます。

■計画概要



※防災施設建築物の概要

敷地面積	約1,302㎡
延床面積	約5,529㎡
階数	地上7階建て
高さ	21.54m(限度22m)
構造	鉄筋コンクリート造
計画容積率	約358%(限度392%)
施設用途	住宅(88戸)

